

2024 クラブマンモトクロス第6戦

順位 (ヒート) 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<2ヒート制>

■GPクラス総合(入賞〜総合6位 / フルポイント)

Table with 5 columns: Rank, Heat, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 當真 弦樹, 山田 嵐士, 木村 優希, etc.

■SEクラス総合(入賞〜総合6位 / フルポイント)

Table with 5 columns: Rank, Heat, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 米山 颯, 安孫子 直樹, 岸部 泰平, etc.

■GP150クラス総合(入賞〜総合5位 / フルポイント)

Table with 5 columns: Rank, Heat, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 木村 優希, 目黒 愛翔, 西信明, etc.

■SE150クラス総合(入賞〜総合6位 / フルポイント)

Table with 5 columns: Rank, Heat, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 楊 瑾瑜, 森田 誠, 藤田 康高, etc.

* GP/SE/GP150/SE150 は 2 ヒート制: 両ヒートとも 25 点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

梅雨明けが待ち遠しい7月14日に開催したオフロードヴィレッジ大会。川越市は奇跡的に夜半からの雨が降らなかったようで、現地入りした際にパドックが乾いていました。ところが公式練習回から予報通りの雨。その後降ったり止んだりを繰り返し、気温的には前日までの40度近い猛暑よりはマシだったものの、ムシムシした一日でした。しかしマディーレースを完走してゴールした後のライダーの晴れ晴れした笑顔が印象的でした。

そして今回、関東を離れることとなったIA 斉藤銀汰選手が「お世話になった先輩方にご挨拶かねて」とマーシャルライダーを務めてくれました…お疲れ様でした。

さてレースの方はGPクラス#2 當真 弦樹選手 (Motocross 1day Lisence) が総合優勝。#4 山田 嵐士選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) が総合2位。#41 木村 優希選手 (Team Power Band) が総合3位と、10代の若手ライダーが大活躍! 混走のSEクラスでも若手が活躍し、#98 米山 颯選手 (隼 ROOST) が両ヒートを制して総合優勝に輝いた。

順位 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<1ヒート制: 午前のレース>

■E-F1クラス(入賞フルポイント〜5位 / 以下ハーフポイント)

Table with 5 columns: Rank, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 久保田 秀慈, 中木 亮輔, 小林 遊, etc.

■N-F1クラス(入賞フルポイント〜5位 / 以下ハーフポイント)

Table with 5 columns: Rank, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 掛江 裕二, 有賀 正樹, 河野 貴司, etc.

■E-M1(150)クラス(入賞フルポイント〜2位 / 以下ハーフポイント)

Table with 5 columns: Rank, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 関 賢一郎, 狩野 祐太, 佐藤 真, etc.

■N-M1(150)クラス(入賞フルポイント〜3位 / 以下ハーフポイント)

Table with 5 columns: Rank, Rider No., Rider Name, Club, Bike, Points. Includes riders like 町田 夢叶, 嶋立 浩一, 尾志呂芳, etc.

GP150では#41 木村 優希選手 (Team Power Band) が総合優勝。SE150では#134 楊 瑾瑜選手 (Motocross 1day Lisence) が総合優勝し、こちらも10代が大活躍してくれた。

Eフルサイズでは2010年以降のクラブマンレース参戦となった#117 久保田 秀慈 選手(りんとり)がF1優勝 / F2が2位と大健闘。午後のE-F2ではルーキーゼッケン #01 町田 翼選手 (町田一家) が、元SEライダーの久保田選手を抑え優勝に輝いた。

Nフルサイズでは#18 掛江 裕二選手 (城北ライダーズ) が大健闘し、F1とF2の両クラス優勝に輝いた。

E-M1は#81 関 賢一郎選手 (東京オートレジャー) が優勝。E-F2では怪我から復帰した#110 伊藤 晶選手 (レーシングチーム鷹) が大健闘して優勝。

N-M1ではランキングトップの#121 町田 夢叶選手 (町田一家) が優勝。N-M2ではベテラン #03 山田 一洋選手 (城北ライダーズ) が安定した走りで見事優勝した。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午後のレース>

■ E-F2 クラス (入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	01	町田 翼	町田一家	K-KX450	25
2	117	久保田 秀慈 (07/14)	りんとり	Y-YZ250F	22
3	221	小林 遊	FUN WHEELS	H-CRF250R	20
4	42	中木 亮輔	TEAM MX JAPAN	KTM-250SXF	18
5	03	大澤 健一	青梅ファイトMC	Y-YZ250	16
6	51	安彦 伸彦 (07/14)	城北ライダース	H-CRF250R	7.5
7	115	西田 昌弘 (07/14)	りんとり	Y-YZ250F	7
8	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	6.5
9	145	笹川 活禎	ブライハートレーシング & ハニービー	H-CRF450R	6
10	317	佐藤 清吾	DAMIAN Club	Y-YZ125	5.5
11	521	岡田 豊蔵	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF250R	5
12	38	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	4.5
13	240	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	4
14	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250	3.5
15	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250F	3
16	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	2.5

■ N-F2 クラス (入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	18	掛江 裕二	城北ライダース	Y-YZ250F	25
2	215	有賀 正樹	笛吹レーシングファミリー	Y-YZ125	22
3	27	河野 貴司	CSG RACING	K-KX250F	20
4	1	若松 勇一	WIN レーシング - II	S-RM250	18
5	373	Vegeta Tanaka (07/14)	team PATAKA RACING TEAM	Y-YZ250F	16
6	46	松本 剛	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ250F	7.5
7	94	浅川 肇	山梨オートバックス	H-CRF250R	7
8	502	高梨 浩司	東京スリーホークス	HQ-FC250	6.5
9	123	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	6
10	293	福田 良太郎	スエロ レーシング with 勝田産業	K-KX250	5.5
11	174	新井 克弘	DAMIAN Club	H-CRF250R	5
12	243	齋藤 和空 (07/14)	DAMIAN Club	H-CRF250R	4.5
13	810	久保 修治	城北ライダース	H-CRF250R	4
14	146	小泉 俊彦	MCR ガレージ	K-KX450	3.5
15	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	3

■ E-M2(150) クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	25
2	81	関 賢一郎	東京オートクレーン	H-CRF150R	22
3	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	10

■ N-M2(150) クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	03	山田 一洋	城北ライダース	K-KX85	25
2	60	嶋立 浩一	DAMIAN Club	H-CRF150R	22
3	10	藤倉 教雄	城北ライダース	K-KX112	10
4	31	小沢 良美 (07/14)	Motocross-1DAY-Lisence	H-CRF150R	9
5	34	境 光志	ブライハートレーシング & ハニービー	K-KX112	8



MC 最速の GP&SE フルサイズ・ヒート1のスタートシーンは一触即発



GP150&SE150 はフルグリッドに近い台数でのスタート

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<セミレギュラークラス> (※ランキング対象外)

■ プレノビスクラス (MX 初心者および N 入賞未経験者 / 貴典外)

1	N-32	深見 拓郎	スエロ レーシング with 勝田産業	H-CRF150R	--
---	------	-------	---------------------	-----------	----

■ セニアクラス (50 歳以上 / 入賞 1 位)

1	71	藤本 昌明	チーム でんでん虫	H-CR250 無限	25
2	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	11
3	13	山下 和男	MHP RACE TEAM	Y-YZ450F	10

<25ポイント制>

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは25ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上

※GP・SE・SE150 は入賞者とそれ以外の方も25点法でフルポイント計上

※優勝者の75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

(株)アライヘルメット / (株)ブリヂストン / (株)ダンロップタイヤ / (有)テクニクス / (株)イングラム / (株)ビート (NORTON) / (株) Westwood MX / (有)アルファスリー / (有)うず潮レーシング / ウェストポイント / (株)アールエス タイチ / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクト / (株)協和興材 (Mic r olon) / (株)造形社 / (株)テクニカルスチール / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング & ハニービー / 北湘モーターサイクル / ZONE ENERGY / (株)八重洲出版 / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTOHUNTER / Me&Her Racing / 他、 (順不同)



E-F1 クラスでは復活組が大活躍し、まだまだ現役の速さを見せた



各クラスで10代の若手が活躍した大会となりました